

いつまでもお元気で・敬老会

9月17日（金）、「第44回鶴田町敬老会」が鶴遊館で開催され、町内のお年寄りや来賓など400人が出席して式典とアトラクションで長寿を祝いました。

はじめに胡桃館小学校（佐藤勝博校長）の児童による登山ばやしと踊りが披露されました。次に中野町長が「全員100歳のゴールドメダルを目指して、元気で長生きしてください」とあいさつを述べ、当町の女性最高齢長寿者三浦富みさん（103歳・大性）、男性最高齢長寿者木村隆藏さん（100歳・胡桃館）、最高齢長寿夫婦原市太郎さん・きやさんご夫妻、80歳長寿者165人に町から顕彰状が贈られました。

また、今年100歳を迎えた2人の方に国から百歳祝状、88歳に到達された夫婦5組に県知事顕彰状が贈呈、伝達されました。



中野町長から顕彰状が手渡される



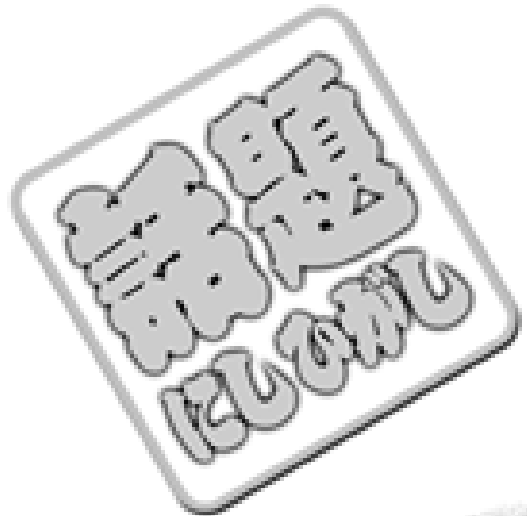
9/17 梅沢小学校2・3学年が役場庁舎を学習



9/30 鶴田高等学校体育祭



9/17 中央保育所運動会



あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場総務課まちづくり班までどしどしお知らせください。（☎22-2111 内線263）



・オープニングを飾った胡桃館小学校登山ばやし

町の駅舎を清掃・ライオンズクラブ

10月12日（火）、鶴田町ライオンズクラブ（奈良秀夫会長）「清掃奉仕デー」が行われ、クラブ会員21人が陸奥鶴田駅の駅舎と丹頂地下道の清掃を行いました。

ライオンズクラブでは、毎年1回この清掃奉仕デーに会員が集まり町内の清掃活動を行っています。昨年までは国道339号の空き缶拾いをしていましたが、近年、町民のクリーン意識の高まりで空き缶があまり見られなくなったことから、今年は駅舎と地下道を清掃することになりました。奈良会長は「駅舎は町の花、新幹線開通でこれからたくさんの方が町にやって来るので、いつもきれいな駅であってほしい」と述べていました。



照明も入念に磨きました



・「いつもきれいな駅を！」を呼び掛ける会員の皆さん

ちびっ子指導員が秋の交通安全運動

9月21日（火）～30日（木）まで、鶴田町内各所で秋の交通安全運動が行われ、早めのライト点灯などドライバーに交通安全を呼び掛けました。

9月29日（水）、ききょう児童館の園児たちと母親クラブの皆さんが役場を訪れ、役場職員に手づくりマスコットを配布して、交通安全の呼び掛けを行いました。

園児たちは、役場庁内を巡回してマスコットを職員に手渡しては「職員の皆さん、安全運転をお願いします」と呼び掛けていました。

かわいい交通安全の指導員たちに思わず職員の顔もほころび、心温まる交通安全運動になりました。



マスコットを役場の課長に渡す園児



・みなさん安全運転ヨロシクね



②



①



④



③

①6年生最後のよさこいソーラン ②「だるま落とし」
③「ずぐり」（コマ回し）④「犬棒かるた」

昔の遊びっておもしろい・鶴田小

9月25日（土）、鶴田小学校（古川家光校長）で「第19回三世代ふれあい祭り」が開催されました。

まつりでは、今回で最後となる6年生と新しく結成された5年生による「よさこいソーラン」が体育館で披露され、各教室では「お手玉」「ズグリ」「ビダ」「あやとり」「むがしこ」など、昔から津軽地方に伝わる遊びを中心に、町内のお年寄りの方や地域の方が児童たちに教えていました。

児童たちは自分の好きな教室へ行き、やり方を教えてもらっては夢中になって遊び、参加したお父さんお母さん、お爺ちゃんお婆ちゃんといっしょになって三世代でかけがえのないひと時を過ごしていました。

苦楽をともに50年・金婚式

10月5日（火）、鶴田町国際交流会館で今年度ご結婚されてから50年を迎えるご夫婦22組が出席して、「平成22年度（第34回）金婚式」が執り行われました。

中野町長からは、「厳しい社会の荒波を乗り越えて、今日を迎えたお二人の人生はまことにすばらしく、まさに『夫婦は天地の如し』のとおりでございます」とあいさつがあり、出席されたすべてのご夫婦に顕彰状と記念品が贈られました。最後に寺山 証雄さん、とみ 糸さんご夫妻（みどり町在住）が顕彰者を代表して謝辞を述べ、今年度の金婚式が締めくくられました。

式終了後の祝賀会では、ご夫婦で五ツ太鼓や津軽民謡などを楽しまれ、結婚50年の幸せをともに分かちあいました。皆さま末永くお幸せに。



・50年の月日とともに歩まれてきた皆さん